



## ご挨拶

同窓会会長 後藤 啓司

# 大

分南高校同窓生の皆様方には、益々ご健勝にてそれぞれの道でご活躍のこととお慶び申し上げます。

昭和58年4月、判田台に大分県立大分南高等学校が開校し、26年の年月が経ちました。希望と不安を抱いて入学した皆さんは、「気力・節・友情」の校是の元、大切な3年間を過ごして培った南高魂を持ち、この厳しい社会情勢の中でも、今は社会の中心的存在として各分野で活躍しているものと思います。

この春、第24期生262名が卒業し、同窓生は約9,200名になりました。この26年の間に、合同選抜から単独選抜へと変わり、南高校の伝統も、より個性的なものへと変わってきたと思います。学校の周りは自然こそ残っていますが、住宅街へと変わりました。近くを通ったときは、是非学校まで足を運んでほしいと思います。

我が大分南高校同窓会は、大分南高校創立30周年へ向け組織の再構築に取り組んでいます。協力頂ける同窓生を中心に、議論を重ねながらより良い方向へ進むよう取り組んでいきます。同窓会は、同窓生の親睦、母校の発展のために寄与することを目的として活動していかなければなりません。今後、益々大分南高校が発展していくためには、皆様の献身的なご支援が必要不可欠だと考えております。今後とも大分南高校、同窓会に対し絶大なご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓生の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、総会、懇親会で再会できますことを心より期待しております。



## 「人間」ということば

学校長 大塚 守

# 中

国の古典で用いられる意味と現代日本語での意味用法が大きく異なっている語がかなりありますが、「人間」などはその代表例です。元来は「じんかん」と音読みされ、世間の意味で使われていました。それが明治期になってhuman-beingの訳語として用いられ、「にんげん」と音読されるようになった、というのが「人間」という語の歴史(語史)であるようです。世の中という意味の語を現在私たちが使っている意味での人間の意味に置き換えたところに明治開化期の知識人の深い洞察を感じます。「人間は社会的動物である」という言い方に近いものを認識していたに相違ありません。

翻って学校現場を見ると、生徒は言うまでもなく教員も含めて人間関係をつくる力が大幅に落ちてきていることを強く感じます。学校という制度の中核を占めるべき授業も例外ではありません。教授者と指名された生徒との一対一の活動になってしまい、集団活動としてのダイナミクス(指名された者の発言を他の生徒がその可否を巡り発言したり頭を働かせたりすることなど)が失われてしまっているというのが現実です。その上「個」の重視ということで、個別指導が盛んに言われますから事態は厳しい方向へ進みます。本校においてもこの傾向は顕著であります。

18歳人口が最も多かった平成2～3年頃の60%程度しかない現在においても、国公立大学をはじめとする各大学の入学定員はほとんど減になっていませんので、きちんとした授業がなされれば入学は易化すると考えています。授業改善を企図する所以です。徐徐ではありますが、受験を隠し味にした興味をそそる授業の創造に向けて動き出すことができました。文部科学省指定の「キャリア教育推進校」、県教委指定の「ハイスクールチャレンジプロジェクト事業」等を実施に生かす形で、授業改善を図りたいと存じます。

「知的で緊張感のある学校」づくりという原点を忘れずに臥薪嘗胆の1年間を送りたいと念じている次第です。

## 同窓会より

昨年夏の同窓懇親会は、約110名という多くの同窓生と、20名近くの恩師の先生方にもご参加いただき誠にありがとうございました。参加者が多かったおかげで、多くの再会

があり、そのため非常に盛り上がり、とても楽しい懇親会となりました。昨年の同窓懇親会の様子はホームページ(「大分南高校同窓会」で検索)の中のフォトギャラリーをご覧ください。昨年主幹していただいた1期と2期のみなさんには、会の成功のために大変ご尽力いただきました。本当にありがとうございました。そして、卒業後、疎遠になっていた同級生に、同窓懇親会をきっかけに連絡を取ったり、一緒に参加するように他の友人にも呼び掛け合いながら、再会を演出する、ということにも同窓懇親会は一役買っていると思っています。その同窓懇親会、今年は昨年よりも多い、200名の参加を見込んでいます。より多くの同窓生が参加することで、ビジネスシーンや、自分達の子どもの学校行事、各コミュニティーなど、様々な場面で多く

の南高同窓生と絡むようになることでしょ。その各場面において、そのことが、よりよい人間関係を築くためのきっかけとなるはず。やはり、南高の同窓生というだけで親近感が生まれるもの。一気に気持ちの距離が近くなるもの。そして南高同窓生ネットワークが多ければ多いほど、また南高同窓生の結びつきが強ければ強いほど、同窓生それぞれの人生を、より豊かなものにする土壌となるはずと信じています。そのためにも、同窓会はまとまり、同窓生のためにも、母校の発展のためにも、今後さらに活発な同窓会であり続けるとの意気込みで臨んでいるのです。

最後に…

私たちの人生の中の、大切な縁のひとつである、「大分南高同窓会」。時には楽しい憩いの場であり、時にはビジネスネットワークの場であり、そしてまた、時には人生相談ができるような場である、同窓会をそんな有意義な場にしたいと願っています。今後とも、同窓会活動への、さらなるご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 「同窓懇親会」のご案内

平成21年8月13日(木)

大分東洋ホテル

大分市田室町9-20  
☎ 097-545-1040

19時～同窓懇親会

会費：1期～20期 5,000円  
21期～ 3,000円

### 【出欠確認】

- ①「ビキタ」(一面参照)での連絡：会員登録後「H21年同窓懇親会」コミュニティに参加します。イベント「☆出欠確認☆」でコメント欄に出欠を入力し、出席の場合は「このイベントに参加する」にチェックを入れて「書き込み」をクリックします。
- ②「電話」での連絡：097-597-6001 (大分南高校同窓会事務局)
- ③「FAX」での連絡：097-597-2577 (宛先は同上)  
\*混乱を避けるため、なるべく①の方法でお願いします。  
\*②、③の方法では必ず「期・氏名・出欠」をお伝え下さい。

## 平成21年度 同窓会「総会」のご案内

日時：平成21年 5月16日(土)  
13時30分～

場所：大分南高校第一会議室

一般の方をはじめ、理事・クラス幹事の方の多数の出席をお待ちしています

## 同窓会ホームページをリニューアル



以前から同窓会ホームページを運用してきましたが、今年度から同窓会専用コミュニティサイトを試験導入します。同封の宛名兼振込用紙に一人ずつのIDを記載していますので、下記手順でアクセスしてください。コミュニティや一斉メール等の充実機能で、これまで以上の通信費の節減、豊かな交流を目指しています。会員限定サイトとして安心安全なサイトです。まずはIDでログインして会員登録からお進みください。

- 1 <http://www.bikita.jp>にアクセス (yahoo!やgoogleでbikitaと検索すると出てきます)
- 2 IDとパスワード(宛名兼振込用紙に記載)を入力してログインをクリック



- 3 会員登録をします

### 会員登録をすると…

- 同級生、先輩後輩との交流が生まれます。プロフィールでお仕事や近況を紹介してください。
- ミニメールでメッセージの交換ができます。(Emailアドレスは公開されません)
- 事務局や幹事の方から同窓会のお知らせを受け取ることができ、ご自身も簡単に幹事をできます。

### 会員登録をしないと…

- コミュニティへの参加や記事への書き込みができません。
- 同窓会限定の記事や写真、お友達の名刺を閲覧することができません。(画面表示されません)

- 4 画面右上 母校同窓会へ をクリック → 大分南高同窓会ページへジャンプします。

- まずはご自分の回期のコミュニティに参加して一言メッセージをご記入ください。
- 「H21年同窓懇親会」に参加してイベント「☆出欠確認☆」に出席or欠席の書き込みをお願いします。



会員登録をすると掲示板、コミュニティ、ミニメール等が誰でも自由に作成できます。

# 今年から南高校が変わる、同窓会が変わる!

同窓懇親会の大規模開催

動ける理事会への変革

ホームページ大幅リニューアル

高校との連携強化

## あの先生は今?



第7回 森 太喜夫先生

お世話になった恩師の先生方を紹介するこのコーナー、今回は体育科の森太喜夫先生です。森先生は、南高校に創立2年目から8年間、勤務された後、昨年実施された国体の準備室長などを歴任されました。

### Q. 近況を教えてください。

A. 平成15年3月、県教育庁参事を最後に、33年の教員生活と5年の教育庁勤務の後、約2年間、荷揚町体育館に嘱託で勤務し、その後県外某私立大学参事として学生募集で県内外の高校を回っています。当時の同僚や生徒だった人が教員としてあちこで活躍している姿に接すると、感慨深く大変うれしく思います。

### Q. 南高校在職中の思い出を教えてください。

A. 南高校創立2年目から8年間お世話になりました。教職員、生徒とも他校に追い付け追い越せという気概と緊張感の中での充実した生活が私の宝になっています。体育大会でのフォークダンスの指導や、素人ながら部活で硬式テニスの顧問としての活動が懐かしく思い出されます。

### Q. 同窓生に向けて一言お願いします。

A. 未曾有の大不況で先行き不透明な時代となっていますが、自分の将来の目標を明確に定め、一歩ずつでも着実に前進するよう努力を積み重ねてください。

## 社会で活躍する南校生たち

### 同窓生に突撃インタビュー



第14号

佐藤みゆ希さん (10期生)

#### 現代アーティスト

##### Q. 現在のお仕事の内容を教えてください。

A. 親子で参加できるアートイベントの企画運営や子ども達に向けてのワークショップ、音楽演奏にあわせてのライブアートショーの開催などです。アート・音楽・食文化の融合をテーマに大分・東京間を移動しながら、楽しく働いています。生活のベースは作品づくりと、定期的な個展です。また、大分合同新聞ではエッセイの連載などを行っています。

##### Q. 南高校の思い出は?

A. 判田ヶ丘の最後の坂道が、右の歩道は男の子の自転車立ちこぎ用、左の歩道は女の子の自転車降りて押しこぎ用となんとなくルールがあったのですが私はよく時間ギリギリに男の子用の坂を立ちこぎでのぼってたらしいです。(友人証言) 南高校には、ガッツと脚力を鍛えてもらいました。ふふ。いまでも続く親友にも出会えました!ありがとうございます。

##### Q. 同窓生の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 高校の時の恩師が、受験の時に「同じやるなら本腰入れてやってごらん。その方がつかれないで楽しいから」という言葉を教えてくださいました。今でも、何か越えるべき壁が現れるたびに支えてくれる言葉です。何事も、どうせやるなら、本腰! 顔晴(がんば)っていきましょう!

MYU↑ホームページ <http://www.kotobart.com>  
イベント情報 <http://artstadium.jp>



第16号

野崎 久美さん (7期生)

#### ファイナンシャル・アドバイザー

##### Q. 現在のお仕事の内容を教えてください。

A. 某大手証券会社でファイナンシャル・アドバイザーという証券営業の仕事をしています。具体的には、地域に密着してセミナーを開催したり、職域営業などを通してお客様を自ら開拓。お一人お一人に見合った資産運用・資産形成・相続対策などのお手伝いをさせて頂いています。

##### Q. 南高校の思い出は?

A. 高校時代の思い出といえば・・・当時つきあっていた彼との思い出が、まず大半を占めています(笑) 先生方にも目をつけられていた!? それ以外では、毎日がんばった自転車通学。往復14キロの道のりを通っていたんですが、男子よりもこぐのが早かったかも(笑) あとは受験勉強。高3の夏休みや冬休みも、友達と毎日学校に通って真剣に勉強しました。

##### Q. 同窓生の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 仕事に子育てにと、自分の生き方を楽しんでいますか? 個人的には、第2次ベビーブームと言われている昭和48年組の私達が、更に活躍できる時代が待っていると思っています。お互い頑張ってください!! 'Good Luck!!'



第15号

前田 欣彦さん (5期生)

#### 副操縦士

##### Q. 現在のお仕事の内容を教えてください。

A. (株)日本航空インターナショナルでB747-400、通称ジャンボ機と言われる飛行機の副操縦士として乗務しております。チェックアウト(副操縦士として乗務すること)して約11年になり、西はロンドン、パリ、東はニューヨーク、シカゴ、南はシドニー、ブラジルとフライトしておりますが、最近エコが叫ばれてか燃費の良い飛行機に路線を取られ行く末は無くなってしまおう飛行機なのかな?と。元々乗り物が好きで今の仕事に就いておりますが、車と違って中々思うようには動いてくれません。でもそこが面白く、又楽しいところでもあります(笑)

##### Q. 南高校の思い出は?

A. 通学ですね!! 片道50分近くかけて雨の日は合羽を着、風の強い日は自然に対して腹を立てたりと今思えば笑っちゃうくらい単純だったな...と。ただそのおかげで体力がついたのか、記憶の中で学校を病気で休んだことはなかったですかね。ただ2~3回程交通事故にも遭いましたが3年間自転車通いで通った事がないですね。

##### Q. 同窓生の皆さんにメッセージをお願いします。

A. 私も昨年から凱風会に出席しておりますが、頼もしい先輩が多いことに驚いております。是非、出席されて凱風会を盛り上げていきましょう!

### 平成20年度活動報告

(平成20年)	4月 4日	役員会(会長他4名)
	4月 9日	入学式(会長)
	4月12日	第1回理事会(活動計画・その他)
	4月下旬	総会案内発送
	5月10日	第19回総会(大分南高校第一会議室)
	5月15日	みなみ会(卒業生保護者の会)出席(会長他3名)
	8月 9日	同窓懇親会記念講演
(平成21年)	3月 2日	第24期生同窓会入会式
	3月 3日	第24期卒業式
	3月17日	役員会

### 平成21年度活動計画(案)

(平成21年)	4月 9日	入学式(会長)
	4月18日	第1回理事会
	4月下旬	総会案内発送
	5月16日	第20回総会
	5月27日	東京支部支部会
	5月21日	みなみ会(卒業生保護者の会)出席
	8月13日	同窓懇親会
	9月初旬	役員会
(平成22年)	3月 1日	第25期生同窓会入会式
	3月 2日	第25期卒業式
	3月中旬	理事会

## 平成20年度 同窓会活動の報告

平成20年度 決算及び21年度予算案

### (1) 収入の部

科目	平成20年度				平成21年度(案)			
	20年度予算額	20年度決算額	差額	備考	21年度予算額	20年度決算額	差額	備考
繰越金	208,414	208,414	0		0	208,414	△ 208,414	
新入会同窓生会費 (112名)	224,000	224,000	0	卒業生前納分の12分の1	218,300	224,000	△ 5,700	卒業生前納分の12分の1
同窓会費	676,000	329,480	△ 346,520	205名	600,000	329,480	270,520	600口
懇親会費		599,000	599,000		850,000	599,000	251,000	
雑収入	500	323	△ 177		0	323	△ 323	
同窓会基金	0	239,453	239,453		0	239,453	△ 239,453	
合計	1,108,914	1,600,670	491,756		1,668,300	1,600,670	67,630	

### (2) 支出の部

科目	平成20年度				平成21年度(案)			
	20年度予算額	20年度決算額	差額	備考	21年度予算額	20年度決算額	前年度比	備考
旅費	0	0	0	関東支部会等への参加旅費補助	0	0	0	
交際費	30,000	27,960	2,040	元教頭花代・みなみ会参加補助	20,000	27,960	△ 7,960	みなみ会参加補助他
会報印刷発送費	750,000	671,113	78,887	理事会案内・同窓会報印刷発送	770,000	671,113	98,887	理事会案内・同窓会報印刷発送
通信・HP維持管理費	130,000	194,108	△ 64,108		55,000	194,108	△ 139,108	
懇親会費	0	597,142	△ 597,142		780,000	597,142	182,858	
広告費	31,500	30,345	1,155	大分合同新聞、朝日新聞掲載分	31,500	30,345	1,155	大分合同新聞、朝日新聞掲載分
支部支援費	0	0	0		0	0	0	
学校事業協力費	0	74,235	△ 74,235		0	74,235	△ 74,235	
次年度繰越金	167,414	5,767	161,647		11,800	5,767	6,033	名札、USBメモリー
合計	1,108,914	1,600,670	△ 491,756		1,668,300	1,600,670	67,630	

### (3) 20年度繰越額

収入済額	支出済額	次年度繰越額
1,600,670	1,600,670	0

### (4) 基金

【普通預金】	収入	支出	残額
昨年度繰り越し残高	11,526,917		11,526,917
同窓会入会金(24期)	914,400		12,441,317
24期生同窓会費前納	2,401,667		14,842,984
利息			14,842,984
本年度切り崩し額		239,453	14,603,531

## 事務局よりお知らせ

### 1. 会報のBIKITAへの移行について

来年度より同窓会会報を同窓会コミュニティサイトBikitaへ移行する予定です。本会報にのせてある詳しい説明をご覧ください。

### 2. 同窓会費の納入のお願い

昨年度は205名の方にご協力いただきました。同窓会費は、同窓会の運営・母校の後輩への補助等、有効に活用させていただきます。【一口1,000円】で何口でもOKです。

### 3. 昨年は高校への事業協力として空手部に得点ボードを寄贈いたしました。

## 後輩達も頑張っています!

### ~平成20年度(24期生)進路状況・部活動実績~

#### 進路状況

進路先	4年制		30名
	短大	24名	
私立大学	4年制	99名	35名
	短大	35名	
専門学校			84名
就職			7名

#### 【主な進学先】

■ 国立大学・短大  
大分大学 宮崎大学 佐賀大学 鹿児島大学 山口大学 愛媛大学 茨城大学 大分県立看護大学 福岡県立大学 北九州大学 長崎県立大学 大分県立芸術短期大学

■ 私立大学・短大  
立教大学 日本大学 東海大学 名城大学 同志社大学 大阪体育大学 龍谷大学 岡山理科大学 福岡大学 久留米大学 九州産業大学 立命館アジア太平洋大学 別府大学

■ 専門学校  
別府医療センター付属大分中央看護学校 藤華医療技術専門学校 IVY総合技術工学院 KCS大分情報専門学校 大分リハビリテーション専門学校 明日香美容文化専門学校

#### 部活動実績

部・同好会名	主な実績(県大会以上)	
男子バレーボール	県体育大会 第3位	一年生大会 優勝
空手道部	全九州選抜バレーボール大会(春高バレー) 大分県大会 第2位	県体育大会 女子団体組手 優勝 インターハイ出場
柔道	男子形 優勝 3年 宮崎 健太 インターハイ出場	女子組手・女子形 1年 大野ひかる インターハイ出場
野球部	国民体育大会 少年男子形 優勝 3年 宮崎 健太	少年女子形 優勝 1年 大野ひかる
放送部	県体育大会 女子個人 優勝 2年 吉村 知夏 (インターハイ、九州大会、九州ジュニア大会出場)	男子個人 3位 3年 松尾 敦士
科学部	新人戦 女子個人 優勝 3年 吉村 知夏 九州大会出場	九州高等学校理科研究発表大会 別府大会出場 優秀賞受賞
文芸部	第55回 NHK杯全国高等学校放送コンテスト 大分県大会 アナウンス部門 優良賞 佐藤 絵理香 全国大会出場	第30回 九州高校放送コンテスト 大分県大会 アナウンス部門・ラジオ番組部門 最優秀賞 佐藤 絵理香
書道部	第30回 九州高校放送コンテスト 九州大会 アナウンス部門 優良賞 ラジオ番組部門 準優勝 佐藤 絵理香	大分県体 チャレンジ大分大会 実況ラジオアナウンス担当
	高野山競書大会 金剛峯寺賞 2年 板井栄利香	審査委員長賞 2年 廣瀬未香子
		3年 古城紗也香 3年 西由梨子
	高文連席上揮	